

令和5(2023)年度採用分特別研究員申請書作成要領 (CPD)

I 申請書の構成について	1
II <申請書情報>の入力について	1
III <申請内容ファイル>の作成について	3
IV 国内受入研究者による受入れの承諾について	3

I 申請書の構成について

種類	作成方法	作成者	内容	提出方法
申請書情報	特別研究員-CPD申請システムに直接入力 <u>(P. 2)</u>	申請者	氏名・研究課題名等の 基礎的な必要情報	【申請者】 申請機関が指定する期限までに、 <u>特別研究員-CPD申請システム上で申請機関へ提出(送信)</u> 【国内受入研究者】 申請機関が指定する期限までに、 <u>特別研究員-CPD申請システム上で承認(送信)</u> 【申請機関】 提出期限までに、 <u>特別研究員-CPD申請システム上で本会へ提出(送信)</u> ※期限までに全て揃わない場合、申請不可。
申請内容ファイル	本会 HP よりダウンロードした様式 (Word 等) で作成し、PDF ファイルをアップロード <u>(P. 3)</u>	申請者	目的・方法、国際的な環境で研究することの意義・必要性、研究計画	
国内受入研究者による受入れの承諾	特別研究員-CPD申請システムにて承認 <u>(P. 3)</u>	国内受入研究者	国内受入研究者による申請の承認	

・申請書類は、特別研究員-CPD申請システムで送信してください。申請内容ファイルは、様式を日本学術振興会（以下、本会という）ホームページ (https://www.jsps.go.jp/j-pd/cpd_sin.html) からダウンロードして作成してください。

II <申請書情報>の入力について

- (1) <申請書情報>は、特別研究員-CPD申請システムで入力してください。特別研究員-CPD申請システムのURLは本会ホームページ (https://www.jsps.go.jp/j-pd/cpd_sin.html) にリンクが設置されています。
- (2) 特別研究員-CPD申請システムにおける入力は、本会ホームページの募集要項 (CPD) ページ (https://www.jsps.go.jp/j-pd/cpd_sin.html) に掲載されている「令和5(2023)年度採用分特別研究員-CPD 申請者向け特別研究員-CPD申請システムの使い方」に従って行ってください。従わない場合、審査において不利益が生じることがあります。

(3) 各項目の入力は、以下に示す入力要領に従ってください。なお、各項目の丸囲み数字は「【見本】申請書情報（申請書1ページ）」の丸囲み数字と対応しています。入力種別は次のとおりです。

グレー：入力が必要な項目（表示内容の確認のみ）

黄色：必須入力項目

申請書上での番号	項目	入力要領
①	申請資格	「CPD」が表示されます。
②	書面合議審査区分	令和5(2023)年度採用分特別研究員-PDに申請した際の、書面合議審査区分が表示されます。
③	PD受付番号	令和5(2023)年度採用分特別研究員-PDに申請した際の、受付番号が表示されます。
④	氏名（登録名）	登録名は、特別研究員採用者として公表する際など、通常特別研究員として本会で取り扱う際に使用する氏名です。なお、和文証明書には原則登録名を表記します。
⑤	研究課題名	令和5(2023)年度採用分特別研究員-PDに申請した際の研究課題名が表示されます。研究課題名の変更は認められません。
-	メールアドレス	特別研究員-CPDの申請手続で使用する申請者のメールアドレスを入力してください。この欄に入力したメールアドレスへ、特別研究員-CPD申請システムからの自動送信メールが配信されます。 ※申請書には表示されません。
⑥	海外渡航を希望する期間（主要渡航期間）	渡航期間は3年間以上です（この渡航を「主要渡航」と言います）。 渡航開始日は、2023年10月1日から2024年9月30日までの間です。 渡航終了日は遅くとも採用期間終了の6ヶ月前までにする必要があります。
⑦	渡航先国名	渡航先の国名を記入してください。
⑧	（国内受入研究者） 氏名・受入研究機関名・職名	令和5(2023)年度採用分特別研究員-PDの受入研究機関、受入研究者の職名、氏名が表示されます。
-	（国内受入研究者） 受入研究者メールアドレス	国内受入研究者のメールアドレスを入力してください。 この欄に入力したメールアドレスへ、国内受入研究者宛での承認依頼メールが配信されます。必ず国内受入研究者本人に特別研究員-CPDの申請を行うことを伝えた上で、受信可能なメールアドレスを確認し、誤りのないよう入力してください。 ※申請書には表示されません。
⑨	海外における受入研究者	<ul style="list-style-type: none"> ・できるだけ受入研究者本人と連絡をとり、受入れについて調整を始めてください。なお、主要渡航開始日40日前までに、受入研究者の署名入りの受入承諾書（受入れを正式に承諾している旨の証明書）の提出を求めます。 ・氏名について、「FAMILY NAME」は全て大文字で、「First Name」及び「Middle Name」は最初の文字のみ大文字であとは小文字としてください。「FAMILY NAME」または「Middle Name」がない場合は空欄としてください。 ・主要渡航期間中、複数の研究機関を受入研究機関とすることは可能ですが、申請書には複数の研究機関を記載することはできませんので、最初の受入研究機関を記載してください。また、我が国の大学等学術研究機関が海外に設置する研究所等、または営利を目的とした民間研究所等を受入研究機関とすることはできません。「受入機関名」の「種別」欄にて、受入機関の該当する種別をプルダウンから選択してください。 <p>※受入研究者氏名・職名・受入機関名・受入部局名・受入機関名種別は「未定」とすることはできません。申請者が申請時点で希望する受入機関を記入してください。</p>

Ⅲ <申請内容ファイル>の作成について

- (1) <申請内容ファイル>は、本会ホームページ (https://www.jsps.go.jp/j-pd/cpd_sin.html) よりダウンロードした電子ファイル (Word等) で作成し、PDF化した上で、特別研究員-CPD申請システムにアップロードしてください。
- (2) 以下、①~⑥に従って作成してください。

- ① 10ポイント以上の文字で記入してください。
注釈等の記載も同様です。なお、フォントの種類、行間の高さ等、それ以外の設定に関する規定はありません。
- ② 日本語又は英語で記入してください。
- ③ 様式中の各項目について指定されたもの以外の項目を付け加えること、及び記入しない項目の省略等、**様式の加工・変更はできません。適宜図表等を記載することは差し支えありません。**
- ④ 所定の様式以外に新たに用紙を加えることやページ数の変更はできません。なお、各項目の指示に沿って作成をした結果、空白のページが生じることは構いませんが、空白のページを削除することはできません。
- ⑤ 申請内容ファイルを含む申請書一式はモノクロ (グレースケール) 印刷を行い審査委員に送付するため、印刷した際、内容が不鮮明とならないよう留意してください。
- ⑥ 申請内容ファイルのPDF化は以下のURLに示す推奨手順に則って行ってください。
推奨手順 : https://www.jsps.go.jp/j-pd/data/boshu/naiyo_pdfka.pdf

Ⅳ 国内受入研究者による受入れの承諾について

- (1) 特別研究員-CPD申請システムで申請書を「送信」すると、「受入研究者メールアドレス」に入力したアドレスへ依頼メールが送信されます。
- (2) 受入研究者が特別研究員-CPDの受入れを承諾し、特別研究員-CPD申請システム上で申請の承認を行うと、申請書が申請機関に提出されます。なお、国内受入研究者は、特別研究員-CPD申請システム上では、申請内容ファイルの内容を閲覧することはできません。国内受入研究者が申請の詳細について確認したいことがある場合は、承認を行う前に申請者にお問合せいただくことになります。また、受入研究者の承認が完了するまでは、申請機関は申請書を確認できませんので留意してください。